



# 2011年度 LPGAツアー クォリファイイングトーナメント(QT)

## Qualifying Tournament

### 実施要項

本トーナメントは

「魅力あるツアーへの活性化」を目的に、

2012年度の社団法人日本女子プロゴルフ協会が公認する

LPGAツアー及びLPGAステップ・アップ・ツアーへの

出場ライセンスを取得するためのトーナメントです。

トーナメントは4ステージから成り、

ファーストQT、セカンドQT、サードQT、ファイナルQTとして、

ストローク・プレーで実施します。



# 1 ファーストクォリファイイングトーナメント

## (1) 出場資格

A. 原則として、2011年4月1日現在 満18歳以上の女子で下記のいずれかに該当する者【1993年4月1日以前に出生した者】

- ①LPGAティーチングプロフェッショナル会員(A級)
- ②LPGA会員1名の推薦を受けた者(推薦資格者は在籍5年以上の者)
- ③海外のゴルフ協会、もしくは海外のプロゴルフ協会の推薦を受けた者
- ④国内のゴルフ場責任者、もしくは国内のゴルフ練習場責任者の推薦を受けた者

B. 上記A以外でLPGAが承認した者

[注意] 日本に居住していない者は、日本国内での**身元保証人**の署名捺印を受けなければならない(**身元保証人**は上記②、④の署名捺印者と同一でも可)

### 「アマチュア資格」

2011年度JGAゴルフ規則により当該QTに出場してもアマチュア資格は喪失しません。詳しくは「9.アマチュア資格について」を参照のこと。

## (2) 日程及び会場

- A. 房総カントリークラブ房総ゴルフ場(千葉)…………… 8月24日(水)～8月26日(金)
- B. 富岡倶楽部(群馬)…………… 8月17日(水)～8月19日(金)
- C. 名神八日市カントリー倶楽部(滋賀)…………… 8月24日(水)～8月26日(金)

※出場する会場は申込み締切後、LPGAがブロック(会場)配分する。

## (3) 競技方法

- ①54ホール ストローク・プレー(3日間競技、各日18ホール ストローク・プレー)
- ②18ホールで競技成立とするが、期間中に18ホールが消化できなかった場合は、別途日程を定め競技の成立を図る。

## (4) セカンドクォリファイイングトーナメントへの進出者

- ①各会場とも出場人数の20%タイまでの者がセカンドQTに進出する。但し、申込者が500名を超えた場合は、セカンドQTへの進出者は100名を上限とする。
- ②各トーナメント会場からの進出人数は、各会場とも第一日目競技終了時に掲示する。但し、申込者が500名を超えた場合は、各会場からの進出人数の目安を第一日スタート前までに掲示し、セカンドQT進出者は全会場の競技が終了次第決定する。

# 2 セカンドクォリファイイングトーナメント

## (1) 出場資格

A. 原則として、2011年4月1日現在 満18歳以上の女子で下記のいずれかに該当する者【1993年4月1日以前に出生した者】

- ①LPGA会員(本年度プロテスト合格者を含む/ティーチングプロフェッショナル会員(A級)は除く)及び2011年度TPD単年登録者
- ②ファーストQT通過者

B. 上記A以外でLPGAが承認した者

[注意] 上記B該当者で日本に居住していない者がセカンドQTより出場する場合、日本国内での**身元保証人**の署名捺印及び海外のゴルフ協会もしくは海外のプロゴルフ協会の推薦又は、LPGA会員1名の推薦を受けなければならない。

## (2) 日程及び会場

- A. 麻生カントリークラブ(茨城)…………… 11月2日(水)～11月4日(金)
- B. 小幡郷ゴルフ倶楽部(群馬)…………… 11月2日(水)～11月4日(金)
- C. ココバリゾートクラブ白山ヴィレッジゴルフコース(三重)…………… 11月2日(水)～11月4日(金)
- D. グランパール京都ゴルフ倶楽部(京都)…………… 11月2日(水)～11月4日(金)

※出場する会場は申込み締切後、LPGAがブロック配分する。

## (3) 競技方法

- ①54ホール ストローク・プレー(3日間競技、各日18ホール ストローク・プレー)
- ②順位がタイの場合は「第3ラウンドのスコア→第2ラウンドのスコア→第3ラウンドの18番ホールからのカウントバック」により順位を決定する。
- ③18ホールで競技成立とするが、期間中に18ホールが消化できなかった場合は、別途日程を定め競技の成立を図る。

## (4) サードクォリファイイングトーナメントへの進出者

- ①競技終了時点で各会場上位者がサードQTに進出する。
- ②各トーナメント会場からの進出人数の目安は、各会場でスタート前までに掲示にて発表する。
- ③サードQTへの出場人数最終決定は、「大王製紙エリエールレディスオープン」終了時点(11月20日)とする。

# 3 サードクォリファイイングトーナメント

## (1) 出場資格

A. 原則として、2011年4月1日現在 満18歳以上の女子で下記のいずれかに該当する者【1993年4月1日以前に出生した者】

- ①2011年度ステップ・アップ・ツアー優勝者
- ②2011年度「樋口久子 森永製菓ウイダーレディス」終了時点のLPGAマネーランキング上位70位迄の者
- ③セカンドQT通過者

B. 上記A以外でLPGAが承認した者

[注意] 上記B該当者で日本に居住していない者がサードQTより出場する場合、日本国内での**身元保証人**の署名捺印及び海外のゴルフ協会もしくは海外のプロゴルフ協会の推薦又は、LPGA会員1名の推薦を受けなければならない。

## (2) 日程及び会場

- A. ロックヒルゴルフクラブ(茨城)…………… 11月22日(火)～11月24日(木) 予備日25日(金)
- B. 合歓の郷ゴルフクラブ(三重)…………… 11月22日(火)～11月24日(木) 予備日25日(金)

※出場資格①～③を含め、各会場とも102名とする。但し、セカンドQTからサードQTへの進出比率を2会場同比率にする為、102名に満たない場合がある。

## (3) 競技方法

- ①54ホール ストローク・プレー(3日間競技、各日18ホール ストローク・プレー)
- ②順位がタイの場合は「第3ラウンドのスコア→第2ラウンドのスコア→第3ラウンドの18番ホールからのカウントバック」により順位を決定する。
- ③原則として54ホールで競技成立とするが、予備日を使用しても54ホールが消化できなかった場合のみ、36ホールで競技成立とする。

## (4) ウェイティング登録

サードQTはウェイティング登録制度を適用する。詳細はセカンドQT会場にて提示する。

## (5) ファイナルクォリファイイングトーナメントへの進出者

- ①競技終了時点で各会場上位者がファイナルQTに進出する。
- ②各トーナメント会場からの進出人数の目安は、各会場でスタート前までに掲示にて発表する。

## 4 ファイナルクオリファイイングトーナメント

### (1) 出場資格

A.原則として、2011年4月1日現在 満18歳以上の女子で下記のいずれかに該当する者【1993年4月1日以前に出生した者】

- ①2011年度LPGAシード権を喪失した者
- ②2011年度「大王製紙エリエールレディス」終了時点のLPGAマネーランキングシード選手の次点者で、複数年シード選手を除く上位5名の者
- ③TPD特別登録者で2010年度ファイナルQT50位迄の者
- ④2011年度LPGAツアー優勝者で2012年度のシード権を獲得できなかった者(当該年度及び翌年度のいずれか1回とする)
- ⑤サードQT通過者

B.上記A以外でLPGAが承認した者

[注意] 上記B該当者で日本に居住していない者がファイナルQTより出場する場合、日本国内での**身元保証人**の署名捺印及び海外のゴルフ協会もしくは海外のプロゴルフ協会の推薦又は、LPGA会員1名の推薦を受けなければならない。

### (2) 日程及び会場

葛城ゴルフ倶楽部山名コース(静岡) …… 11月29日(火)～12月2日(金) 予備日5日(月)

※出場資格①～⑤含め102名とする。

### (3) 競技方法

- ①72ホール ストローク・プレー(4日間競技、各日18ホール ストローク・プレー)
- ②順位がタイの場合は「第4ラウンドのスコア→第3ラウンドのスコア→第2ラウンドのスコア→第4ラウンドの18番ホールからのカウントバック」により順位を決定する。
- ③原則として72ホールで競技成立とするが、予備日を使用しても72ホールが消化できなかった場合のみ、54ホールで競技成立とする。

### (4) ウェイティング登録

ファイナルQTはウェイティング登録制度を適用する。詳細はサードQT会場にて提示する。

### (5) 出場資格ランキングの決定

ファイナルQTのストローク順位により2012年度の日本女子プロゴルフ協会が公認するLPGAツアートーナメント及び、LPGAステップ・アップ・ツアーへの出場優先順位が決定する。

## 5 実施規定

### (1) 競技規則

2011年度JGAゴルフ規則及びLPGA競技の条件およびローカルルールを適用する。

### (2) 提出書類

- ①2011年度LPGAツアークオリファイイングトーナメント所定のエントリー申込書 …… 1通
- ②エントリーフィー振込金受取書(領収書)の写し(申込書裏面に添付のこと) …… 1通
- ③免許証の写し又は、本名と生年月日が確認できるもの …… 1通
- ④パスポートの写し …… 1通

〈日本国籍の者〉①、②、③を提出のこと。

〈外国国籍の者〉①、②、④を提出のこと。

※申込書に添付する写真は、過去1年以内に撮影したものとす。

※外国国籍の者は、氏名の漢字表記(漢字表記がある者)、カタカナ表記、ローマ字表記を必ず明記すること。

※外国国籍の者は、日本国内に於ける連絡先(会社名、担当者、電話番号)を必ず記入のこと。

※上記提出書類は、LPGA会員以外の必要提出書類。(LPGA会員は必要なし。)

### (3) その他

LPGA会員以外の者でQTを受験する者は、必ず本名で受験しなければならない。プレーヤー名などは認めないものとする。尚、外国籍の者はカタカナ表記での登録を推奨する。(TPD単年登録後は、プレーヤー名を使うことができる。但し、変更後、5年間は再変更することができない。)

### (4) 申込受付期間及び締切日

ファーストQT	2011年4月1日～5月31日迄
セカンドQT	
A.①LPGA会員(本年度プロテスト合格者を含む/ティーチングプロフェッショナル会員(A級)は除く)及びTPD単年登録者	2011年8月31日迄
②ファーストQT通過者	2011年9月9日迄
B.上記A以外でLPGAが承認した者	2011年7月22日迄
サードQT	
A.①2011年度ステップ・アップ・ツアー優勝者	2011年10月28日迄
②2011年度「樋口久子 森永製菓ウイダーレディス」終了時点のLPGAマネーランキング上位70位迄の者	2011年11月11日迄
③セカンドQT通過者	2011年11月11日迄
B.上記A以外でLPGAが承認した者	2011年9月22日迄
ファイナルQT	
A.①2011年度LPGAシード権を喪失した者	2011年11月24日迄
②2011年度LPGAマネーランキングシード選手の次点者で、複数年シード選手を除く上位5名の者	2011年11月24日迄
③TPD特別登録者で2010年度ファイナルQT50位迄の者	2011年11月24日迄
④2011年度LPGAツアー優勝者で2012年度のシード権を獲得できなかった者	2011年11月24日迄
⑤サードQT通過者	2011年11月25日迄
B.上記A以外でLPGAが承認した者	2011年9月22日迄

※締切後の申込みは理由の如何を問わず一切受け付けない。

※申込受付後の書類及びエントリーフィーは返却しない。(2011年度LPGAプロテスト合格者を除く)

※電話、電子メール、FAXでの申込みは受け付けない。

(当日消印有効)

### (5) エントリーフィー

	〈LPGA会員〉	〈LPGA会員以外〉
ファーストクオリファイイングトーナメント	¥42,000	¥52,500
セカンドクオリファイイングトーナメント	¥42,000	¥52,500
サードクオリファイイングトーナメント	¥52,500	¥105,000
ファイナルクオリファイイングトーナメント	¥52,500	¥105,000

\*LPGAティーチングプロフェッショナル会員(A級) (消費税込み)

振込先：三菱東京UFJ銀行 銀座支店 普通口座 1030301  
口座名義 社団法人日本女子プロゴルフ協会

※LPGA会員、LPGAティーチングプロフェッショナル会員(A級)のエントリーフィーは銀行引落としてさせていただきますので振込の必要はありません。

※日本国外からの振込を行う場合は、円為替取扱手数料(¥2,500)と被仕向送金手数料(¥1,500)が生じる。必ず振り込み元の金融機関で確認し、振込手数料を負担した上で振込を行うこと。

## 6 TPD単年登録

TPD単年登録を希望する場合は、登録セミナーを必ず受講しなければならない。また、このセミナーは3年連続または3回受講しなければならないものとする。  
※TPD単年登録は、1年間の登録とする。

### A) TPD単年登録申請セミナーについて

- ①日時・場所 未定  
\*日程は12月を予定。会場は東京近郊を予定。詳細は決まり次第通知する。  
\*登録説明会へは、受験者本人が参加のこと。代理人は認めないものとする。
- ②受講者 2012年度TPD単年登録を希望する者で、下記資格を有する者  
①2012年度シード権獲得者  
②2011年度サードQT及びファイナルQT進出者
- ③セミナー内容 (予定) \*LPGAトーナメント出場に関わる手続き及び規定概要について  
\*ルール及びマナーについて  
\*メディア対応について  
\*登録についての説明 他
- ④通訳 登録セミナーは、日本語でのセミナーとなります。日本語の解らない外国選手に対して、英語・韓国語・中国語(予定)の各々の共通通訳をLPGAにて手配しますので、個人での通訳手配は必要ありません。尚、会場内への立ち入りは受講者本人のみとする。(付き添い、通訳等は会場内に入れない。)

B) TPD単年登録締切日 2011年12月26日(月) ※提出書類一式及び、登録料を締切日までに提出・入金のこと。

### C) ルールテストの実施

- ①日時・場所 セカンドQT最終日終了後に、LPGAの指定する場所(セカンドQT実施コース4会場)にて実施。  
\*セカンドQT免除者は、サードQTの指定練習日に行い、サードQT免除者は、ファイナルQTの指定練習日に行うものとする。
- ②参加資格者 TPD単年登録希望者(ファイナルQT進出者及びサードQT進出者・サードQTにてウェイトイング登録を希望する者)
- ③実施内容 **ファーストQT時に20問を配布しその中から10問抜粋したものと、新規の問題で20問を追加し、30問を出題するものとする。**21問以上正解で合格とし、合格点に達しなかった場合は追試を行う。(但し追試は1回のみ)追試を行い、それでも合格点に達しなかった場合はサードQTへの進出はできないものとする。また、ルールテストは日本語と英語のみとする。ルールテスト会場への通訳の帯同は認めない。

D) 登録料 **¥525,000(消費税込)** \*LPGAティーチングプロフェッショナル会員(A級)、TPD単年登録者

E) 在留資格を持たない外国人がトーナメントに出場する場合は、日本の就労ビザを取得しなければならない。

[注意] TPD単年登録をする者は、LPGA在籍5年目以上(2006年入会以前の者)のプロフェッショナル会員又はインターナショナルプロフェッショナル会員1名の推薦が必要となる。

## 7 通訳

外国国籍(非居住者及び日本語の出来ない)の者は、必ず各人にて通訳を手配しなければならない。申込書の通訳帯同名欄に、帯同する通訳名を記載しなければならない。必ず、受験者一人に通訳一人を帯同すること。通訳帯同名欄が未記入の場合は、受験資格を与えないものとする。また、競技期間中は(ファーストQT～ファイナルQTまでの全競技に於いて)必ず通訳を帯同しなければならない。

※会場内に掲示するインフォメーション、競技規則、及びアナウンス等は全て日本語のみとする。

## 8 注意事項

- (1) エントリー完了の確認はプレーヤーの責任とする。  
[注意] エントリーの完了とは、所定の「エントリー申込書」に必要事項を記入の上、「エントリー入金済振込書」を添付して締切日(当日の消印有効)までに申し込まれたことをいう。(選手本人がLPGA事務局に問い合わせるものとし、選手がこれらを怠った為にエントリーができなくなったとしてもLPGAはその責任を負わないものとする。)
- (2) エントリー終了後、LPGAがプレーヤーに対してトーナメント参加に相応しくないと判断した場合、LPGAはエントリーもしくはTPD単年登録を無効にすることができる。
- (3) レジストレーションは、各会場のLPGAルームにてトーナメント前日(指定練習日)の練習ラウンド第1組スタート1時間前～17:00までに、本人が済ませる。  
[注意] **エントリーが完了してもレジストレーションをおこなわないプレーヤーは、出場資格を失う。**
- (4) プレーフィは指定練習日、競技日共に個人負担とする。
- (5) ファイナルQTのみ帯同キャディを認める。但し、原則として指定練習日から帯同することとし、本戦からの帯同は認めない。  
キャディを帯同する選手は、出場有資格を得た時点ですみやかに申込みをすること。  
①帯同キャディは競技会場において、平らなゴム底のシューズ及びノンメタルスパイクシューズを着用しなければならない。メタルスパイクシューズ着用は不可とする。  
②期間中は、ジーンズ、Tシャツの着用を禁止する。帯同キャディに関する全ての責任は選手が負うこと。
- (6) 本トーナメントでは帯同コーチを認める。指定練習日に限りコース内への立ち入りを認めるものとする。  
帯同コーチの申請は、事前にLPGAに申請するか、開催当週LPGAルームにて申請のこと。帯同コーチ自身の署名が必要となる。手続きを行わない場合はコーチの帯同は認めない。  
※臨時帯同コーチを登録する場合は、登録料5,250円(消費税込み)が発生する。詳細は事前にLPGAに問い合わせること。  
また、トレーナーの帯同も認める。トレーナーを帯同する場合は事前にLPGAに申請するか、開催当週LPGAルームにて申請のこと。(トレーナールームを使用する場合は、前週の金曜日までに申請のこと。)  
※臨時トレーナーを登録する場合は、登録料5,250円(消費税込み)と、トレーナールームを使用する場合は別途施設使用料として10,500円(消費税込み)が発生する。詳細は事前にLPGAに問い合わせること。
- (7) ドライビングクラブは、R&A発行の最新の「適合ドライバーヘッドリスト」に記載されているものでなければならない。
- (8) QTへ出場するプレーヤーは、自身の使用クラブが新しい「クラブと溝とパンチマークの規格」に適合していることを、各メーカー等に事前に確認し、規格に適合したクラブを使用し、出場しなければならない。
- (9) 指定練習日以外にプレーを希望する者は必ずゴルフ場にお問い合わせ確認をし、一般プレーヤーに迷惑を掛けないようプレーをすること。(球を2球打ったり、後続組を待たせてホールアウトしたグリーンで練習してはいけない。)
- (10) 選手は、トーナメント会場内でジーンズ、迷彩柄のウェア及びポケットが膨らむヒダ付きカーゴタイプのパンツ(含むレインウェア)を着用してはならない。トレーナーを着る場合は襟を出す上着を着なければならず、Tシャツについては女性らしいファッション性のあるもの(ゴルフメーカーがゴルフウェアとして販売しているものは可)であれば着用してもよい。ミュール、サンダルの着用は禁止する。また、トーナメント会場においてプレーヤーとしてあるまじき態度があった場合、LPGAはそのプレーヤーに退場を命ずる権利がある。
- (11) ゴルフ場内へは刺青(イレズミ)、タトゥー(シールなど類似なものも不可)のある方は入場禁止。発見次第、即座に退場を命ずる事がある。
- (12) 出場資格に関わる内容に、虚偽の記載又は誤りがあった場合には、その事実が発覚した時点で出場資格及びTPD単年登録を喪失するものとする。
- (13) QT受験者は、LPGAが定めたルール及びマナーに従わなければならない。従わない場合1回目は注意とし、2回目以降は退場・罰金を命ずる事がある。罰金の金額は下記の通りとする。1回 注意/2回 ¥30,000/3回 ¥50,000
- (14) 天候もしくは社会的事情により競技が出来ないとLPGAが判断した場合、トーナメントは延期あるいは短縮される可能性がある。
- (15) QTに出場する全てのプレーヤーは、その出場するトーナメントに関する全てのテレビ、ラジオ、写真、映画、記録、インターネットならびにこれらに類する全ての個人的肖像権、著作権等の一切の知的所有権(放送、上映、送信、印刷、写真等の媒体を問わない)をLPGAに委譲し、又、これらの権利をLPGAの承認を得ないで他に譲渡または貸与しないことに同意する。
- (16) 本要項に記載されていない新たな事項が発生した場合、すべての決定権はLPGAが保有している。

## 9 アマチュア資格について

2011年度(財)日本ゴルフ協会アマチュア資格規則では、TPD単年登録をした時点でアマチュア資格を喪失する。詳細(資格喪失、復帰等)については、申込する際に(財)日本ゴルフ協会(TEL.03-3566-0003)まで問い合わせること。

問い合わせ・エントリー申込先

社団法人日本女子プロゴルフ協会

担当：田村博行、石橋優子、福井浩太郎

〒104-0061 東京都中央区銀座7-16-3 日鐵木挽ビル8階 TEL.03-3546-7801 FAX.03-3546-7805